

所 属	文化振興担当
所属長	松長 昌男
電 話	06-6489-6385

---

## A-Lab @ Home weekend ワークショップ ～週末はアーティストとワークショップ～の配信について

---

### 1 趣旨

あまらぶアトラボ (A-Lab) では若手アーティストによる展覧会やワークショップなどを開催しています。昨年度からは、芸術をより身近に感じ、楽しんでもらうため、市内各地に出向いてワークショップを開催する『A-Lab Go』を行ってきました。今回の新型コロナウイルスにおいて、緊急事態宣言は解除されましたが、未だ気を抜けない状況であり、感染拡大防止のために人を集めてワークショップを開催することが難しい中で、アートの力を生かしていく方法として、おうちでアーティストとふれあいながら楽しめる企画として、動画配信による“ワークショップ”の第2弾を実施します。

### 2 内容

これまで、あまらぶアトラボ (A-Lab) で展示やワークショップなどを開催していただいた方を含む6組のアーティストが身近なもので作る工作教室や薪能についてなど外出できない子どもたちに向けて動画による“ワークショップ”を6月6日から3週間、毎週2組ずつ、YouTube チャンネル「あまがさき文化芸術情報局」(URL: [https://www.youtube.com/channel/UClcR4XK-JIDMiF\\_9j3-Pmjg](https://www.youtube.com/channel/UClcR4XK-JIDMiF_9j3-Pmjg)) で動画を配信していきます。

#### 【参加アーティスト及びスケジュール】

- |          |       |                     |
|----------|-------|---------------------|
| 6月6日(土)  | 築山有城  | 「水玉封筒を作ろう」          |
| 6月7日(日)  | 飯川雄大  | 「四コマ漫画を描くぞ!!」       |
| 6月13日(土) | 山村貴司  | 「尼崎と薪能 入門編」         |
| 6月14日(日) | 遠山敦   | 「お部屋に浮かぶ、とりモバイルづくり」 |
| 6月20日(土) | 薬師川千晴 | 「左右対称の切り絵を作ろう!」     |
| 6月21日(日) | 野原万里絵 | 「家を彩る絵・手作りの額」       |

### 3 アーティスト略歴

飯川雄大

1981年兵庫県生まれ、2003年成安造形大学芸術学部情報デザイン学科ビデオクラス修了、同地を拠点に活動。人の認識の不確かさや、社会の中で見逃されがちな事象に注目し、鑑賞者の気づきや能動的な反応を促すような映像、写真、インスタレーションを制作。2015年黄金町エリアマネジメントセンターにて個展開催。2019年「六本木クロッシング 2019 展：つないでみる」(森美術館)出品。2005年横浜トリエンナーレにアーティスト・コレクティブ COUMA として参加。

A-Lab Exhibition Vol.16 「飯川雄大個展 デコレータークラブ 配置・調整・周遊」出展

A-Lab Go アートなワークショップ 第二弾「4コマ漫画を描こう」講師

### 築山有城

兵庫県在住。1976年兵庫県神戸市生まれ。2000年京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業。現在「C.A.P. 芸術と計画会議」の理事を務める。主な展覧会に「Exhibition 2019」 | TEZUKAYAMA GALLERY、VOLTA NY | Pier 90 ニューヨーク、ART in PARK HOTEL 2019 | パークホテル東京 東京、「Structure & Variation: Japanese Contemporary Sculpture Art」 | Donna Art & Consulting 台湾 などがある。

### 遠山敦

鳥をモチーフとした絵を多く描き作品集「Birdbook」「ColoredBirdbook」他、書籍、ポスター、CDジャケット、テキスタイルデザイン等の仕事を手掛ける。音楽講師平松あずさとの共著、音楽絵本「まこちゃんのドロップス」(ユニヴァーサル・ミュージック) 発売中。イラストの仕事とは別に「LITTLE FINGERS BIG ART」トーキョーアーツアンドスペース、「土と足で遊ぶアート体験」「泥の遊園地」INAX ライブミュージアム、「でっかーい窓ガラスに大きな絵を描こう」神戸アートビレッジセンター、「窓辺のコンポジション」神戸生活創造センター、「夏休み親子画伯」くらすこと、など、日本各地で楽しみながら絵を描くワークショップを開催している。

### 野原万里絵

1987年大阪府生まれ、2013年京都市立芸術大学大学院 美術研究科絵画専攻 油画 修了。絵画を描く際の感覚的かつ曖昧な制作過程に関心を持ち、自ら制作した定規や型紙などの道具を用いた絵画作品を制作・発表している。また、自身が道具で絵を描く行為に加えて、ワークショップを日本各地で開催し、協働制作による作品も発表。他者とのコミュニケーションを通して、絵画の新たな可能性を模索している。

A-Lab Exhibition Vol.11 「□△も積もれば○となる」 出展、関連ワークショップ 講師

### 薬師川千晴

1989年滋賀県生まれ。油絵具や古典技法の練り込みテンペラを用い、色彩豊かな独自の絵画を展開する現代美術家。2013年に京都精華大学大学院芸術研究科博士前期課程芸術専攻を修了。主な展覧会として2018年/古典「RAUM KOMP [ラウムコンプ] うごく空間、そこにある音」など。

A-Lab Go アートなワークショップ 第二弾「絵具を作って絵を描こう」講師

### 山村貴司

能楽コーディネーター。1980年生まれ。伊丹市在住。幼少の頃より、父 観世流 能楽師 山村修三に稽古を受け、3歳で能「鞍馬天狗」の子方で初舞台。以後、小学4年生まで子方として舞台に立つ。2004年、中京大学社会学部卒業後、同大学大学院社会学研究科社会学専攻「地方で活動する能楽師」について研究し修士課程修了。富松薪能やこども能楽教室の企画・運営、様々な催しにも制作協力し、アメリカや台湾の文化交流祭にも参加。海外と能楽との橋渡し役としても活動の場を広げている。学生時代はラグビーやサッカーなど様々なスポーツにも触れ、文武両道を目指す。

第2回尼崎市文化未来奨励賞受賞。

以 上